日　時：2015 年 1 月 16 日（金）13:00 ～ 17:30（受付開始 12:30）
場　所：東京大学生産技術研究所　コンベンションホール（An 棟 2 階）

趣　旨：
研究開発の進む高性能二次電池は、CPU・半導体技術における超高集積化の歩みと共に、携帯電話やラップトップコンピューター等、高度情報電子機器のエネルギーソースとしていち早く組み込まれ、90 年代から急激に立ち上がった情報ネットワーク革命を根底から支えてきた。そして現在、今までの小型電子機器の比較的小さなスケールでのエネルギー蓄積から、従来の二次電池の枠を遥かに超えた新たな適応分野として、EV・プラグイン HEV の自動車分野や、電力系統に接続される定置電池等、エネルギー利用そのものへの展開が、現実的なビジネスの射程に入りつつある。
本シンポジウムでは、今後世界的に激しい開発・適用競争が進むと思われる中・大型高性能二次電池の展開について、課題等を含め論議を行いたい。

参加費：シンポジウムのみご参加の方は無料
意見交換会費：4,000 円
申込方法：CEE ホームページ（www.energy.iis.u-tokyo.ac.jp/index.html）よりお申し込みください（要事前登録）
問い合わせ先：東京大学　エネルギー工学連携研究センター（CEE）事務局
Email cee@iis.u-tokyo.ac.jp　TEL 03-5452-6899　FAX 03-5452-6776

第14回コプロワークショップのご案内
「エネルギー・物質の併産（コプロダクション）およびエクセルギー再生による革新的省エネルギーと次世代産業基盤の構築 」

主　催：東京大学 エネルギー工学連携研究センター（CEE）
日　時：平成27年2月20日（金）13:00～17:30（受付開始 12:30
場　所：東京大学生産技術研究所コンベンションホール（An棟2階）
申込方法：CEE ホームページ（www.energy.iis.u-tokyo.ac.jp/index.html）にてご案内します
問い合わせ先：エネルギー工学連携研究センター 本間聖子（honma@iis.u-tokyo.ac.jp）
TEL 03-5452-6727　FAX 03-5452-6728

第14回AECE技術フォーラムのご案内
「世界と日本 --- 持続する協力関係の構築を目指して 」

主　催：東京大学先端エネルギー変換工学寄付研究部門（AECE）
日　時：平成 27 年 4 月 24 日（金）10:00 ～ 18:00（予定）
場　所：東京大学生産技術研究所　コンベンションホール（An 棟 2 階）
詳細は後日先端エネルギー変換工学寄付研究部門 HP（http://www.kaneko-lab.iis.u-tokyo.ac.jp/）にてお知らせします

【お願い】
CEE Newsletterの記事を転載または引用する際には、掲載する刊行物にその旨を明記し、該当刊行物を東京大学エネルギー工学連携研究センター事務局までお送りくださいますようお願いいたします。

CEE Newsletter No.18 2015年1月13日
編集・発行
東京大学エネルギー工学連携研究センター
〒153-8505 東京都目黒区駒場4-6-1 東京大学生産技術研究所内
電話：03-5452-6899　FAX：03-5452-6776
http://www.energy.iis.u-tokyo.ac.jp/index.html

CEE Newsletter
No.18 January 2015
東京大学エネルギー工学連携研究センター
Collaborative Research Center for Energy Engineering（CEE）

Report

第6回 東大エネルギー・環境シンポジウム（第13回AECE技術フォーラム）
「世界の中の日本 --- これからを生き抜くエネルギー戦略」

2014年10月30日、東京大学伊藤国際学術研究センター伊藤謝恩ホールにて、東京大学エネルギー・環境研究アライアンス、東京大学エネルギー工学連携研究センター、東京大学先端エネルギー変換工学寄付研究部門の共同主催による「東大エネルギー・環境シンポジウム」を開催しました。
我が国のエネルギー政策は世界との深い関連の上に成り立っています。今回のシンポジウムでは、改めて世界の現状を正しく認識し、国際的な視点に立って、これからをたくましく生き抜く日本のエネルギー戦略のあり方を考える機会として企画しました。第1部では欧州および米国の情報提供、第2部ではエネルギー戦略、技術戦略についての議論、第3部では国内の電力業界・産業界からの話題を取り上げました。
当日は312名の参加者にお集まりいただき、盛会裏に終えることができました。

第1部

欧州における発電事業の現状

TheEuropean Power Plant Suppliers Association (EPPSA)
President, Prof. Dr. Emmanouil Kakaras

米国既設火力排出源規制案の概要

電力中央研究所社会経済研究所　主任研究員　上野貴弘

第2部

日本のエネルギー戦略を考える視点

地球環境産業技術研究機構 理事・研究所長／東京大学　名誉教授　山地憲治

戦略的技術革新 ---これが日本の生きる道

東京大学生産技術研究所　特任教授　金子祥三

第3部

これからの電力を考える

日本科学技術振興財団　顧問／ 電力技術懇談会　顧問／ 元 東京電力株式会社　副社長／
元 電気学会　会長　種市 健

日本の火力発電技術の世界展開

三菱日立パワーシステムズ株式会社　副社長執行役員　馬渕洋三郎

日本と石炭資源

三菱商事RtMジャパン株式会社　代表取締役副社長執行役員　山中 薫

第18回 CEEシンポジウム

「固体酸化物形燃料電池の新たな展開」

2014年4月25日に東京大学生産技術研究所コンベンションホールにおいて、固体酸化物燃料電池をテーマとする第18回CEEシンポジウムを開催しました。当日の参加者は202名でした。

トリプルコンバインドサイクルをはじめとする技術開発、家庭用のコジェネレーションや産業向け分散電源の展開、さらには車載用についての動向など、固体酸化物燃料電池の開発や普及の最前線で活躍されている講師をお招きし、それぞれの分野での最新の話題をご提供いただきました。固体酸化物燃料電池の実用化技術が確実な進展を見せるなか、これからの展開や今後の課題など、活発な議論が行われました。

基調報告：固体酸化物形燃料電池システム開発における日本と世界の潮流

東京大学エネルギー工学連携研究センター特任教授　横川 晴美

家庭用SOFCコジェネの今後の普及と業務用への展開に向けた開発

大阪ガス(株)商品技術開発部シニアリサーチャー　鈴木　稔

電気料金高騰時代における消費者の賢い選択～革新的な分散型電源による電力供給～

Bloom Energy Japan Ltd. 代表取締役社長　三輪 茂基

分散電源としての燃料電池の可能性（大型次世代燃料電池SOFCの開発状況と今後の展開）

三菱日立パワーシステムズ（株）　燃料電池事業室室長・新製品(SOFC)SBU SBU長　小林 由則

車載用SOFCへの展望

日産自動車(株)総合研究所主任研究員　上條 元久

Members

組織とメンバー

2014年度より、岡本孝司教授（工学系研究科原子力国際専攻）がエネルギー工学連携研究センターのメンバーに加わりました。

エネルギーマテリアル分野

ナノテクノロジーとの研究融合を図りながら、マテリアルイノベーションにより新たな機能性を発現させ、エネルギーの高度有効利用に資する高機能材料を創成します。

堂免一成	教授（工学系研究科）
横川晴美	特任教授（生産技術研究所）
堀江英明	特任教授（生産技術研究所）
菊地隆司	准教授（工学系研究科）
望月和博	特任准教授（生産技術研究所）

エネルギーシステム分野

エネルギーや物質が再生・循環する産業・社会基盤の構築を目指し、総合的な戦略立案・グランドデザインを行い物質とエネルギーの持続可能な自律協調需給システムなどのシステムイノベーションを図ります。

荻本和彦	特任教授（生産技術研究所）
日高邦彦	教授（工学系研究科）
藤井康正	教授（工学系研究科）
岩船由美子	准教授（生産技術研究所）
原祥太郎	特任講師（生産技術研究所）

エネルギープロセス分野

持続可能なエネルギーと物質の循環プロセスを考え、大幅な省エネルギーと省資源化を可能とする、エネルギーと物質の併産（コプロダクション）やエクセルギー再生技術などのプロセスイノベーションを目指します。

金子祥三	副センター長、特任教授（生産技術研究所/先端エネルギー変換工学寄付研究部門）
堤　敦司	特任教授（生産技術研究所）
佐藤光三	教授（工学系研究科）
岡本孝司	教授（工学系研究科）
鹿園直毅	センター長、教授（生産技術研究所）
苷蔗寂樹	特任准教授（生産技術研究所）

Events

第19回CEEシンポジウムのご案内

「高性能二次電池の新たな展開」

主　催：　東京大学 エネルギー工学連携研究センター（CEE）
共　催：　東京大学 先端電力エネルギー・環境技術教育研究センター（APET）
　　東京大学 エネルギー・資源フロンティアセンター（FRCER）